

# 新たに 臼杵教育長 就任

佐渡市教育委員会では、臨時教育委員会を開催し、委員長および教育長の委員会人事を決定しました。新委員長には、前 佐渡市総合教育センター所長の小林祐玄氏が、新教育長には、前 佐渡市教育委員長の臼杵國男氏が就任しました。



臼杵 國男 教育長

【略歴】 両津小学校校長、佐渡総合教育センター所長、佐渡市教育委員長  
 【任期】 平成22年5月8日～平成24年5月7日

## 就任のあいさつ

教育委員会は、佐渡の将来を背負う子どもたちの確かな学力を身に付け、夢と誇りをもって、自立する人づくりと市民の皆さまの文化と教養を高め、スポーツによる健康づくり、そして、伝統文化・文化財・史跡等の発掘・保存・研究など佐渡の歴史的遺産を後世に伝えていく重要な役割を担っています。

市の教育・文化の充実発展のために、職員と共に、微力ですが誠心誠意、職務に励む所存でございます。どうかよろしくお願い申し上げます。

## 退任のあいさつ



渡邊 剛忠 前教育長

このたび5月7日をもって教育長の任期が満了となりました。平成18年度から、児童・生徒の心を大切に「学力・体力の向上」、「佐渡学」「学校統合」や「世界遺産」等の課題に取り組んできました。これまでの皆さま方のご指導・ご協力を心から感謝と御礼を申し上げます。佐渡は自然や人情が豊かな歴史と文化の美しい島、未来を担う子どもたちが誇れる島づくりに一層努めていこうではありませんか。佐渡市の益々の発展と市民の皆さまのご健勝を祈念して退任のあいさついたします。

## 「トキめき佐渡・にいがた観光圏」が観光庁から認定されました

お問い合わせ  
 市役所観光商工課 ☎63-5116  
 (市役所第2庁舎内)

4月30日、北陸信越運輸局にて、観光庁から「トキめき佐渡・にいがた観光圏」として認定された佐渡市と新潟市への認定書交付式が行われ、後藤運輸局長から高野、篠田両市長に認定書が手渡されました。



認定書を受け取る篠田新潟市長(写真右)と高野市長

この観光圏では、平成26年度までの5か年計画でJR東日本、佐渡汽船、新潟交通、新潟交通佐渡、佐渡観光協会、新潟観光コンベンション協会などの民間企業と連携して、2泊3日以上滞る型観光を目指します。

東アジアの玄関口として国際的な拠点性や都市機能に優れ、かつ、みなとまち文化と田園都市が融合する新潟市と、朱鷺を始めとした豊かな自然や伝統文化・芸能などに恵まれた佐渡市が共に連携し、国内はもとより広く東アジアからの誘客を図るため、着地型の宿泊商品開発や両市の観光施設を周遊できるパスポート券の発行などが計画されています。

